

令和7年度 共同研究募集要項

宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター

1. 共同研究の趣旨

宮崎大学産業動物防疫リサーチセンターは、平成23年10月に学内共同教育研究施設として設置され、世界水準の産業動物感染症防疫に関する教育・研究体制を構築してきました。本研究拠点の目的である「日本及び日本を取り巻くアジア諸国と連携しながら、獣医学、農・畜産学、医学、地球環境科学、数理工学、資源工学、経済学などの多分野が協働である異分野融合型の次世代型産業動物防疫体制の構築」を目指し、本センター内外の研究機関、教育研究組織または研究者が実施する共同利用・共同研究を推進しております。

2. 募集内容

- 本センターの研究者と共同研究を行っていただきます。
- 研究代表者を含む共同研究者は、当センターの施設・装置・その他（データベース、バイオリソース等）を利用して研究を行っていただきます。そのため、当センターを訪問するための旅費を申請額の半額程度以上に設定してください。
- 本センターの研究分野（別紙「共同研究応募資料」参照）に関連した研究課題を、研究者各自が設定して申請してください。
- 応募できるのは、国内の大学（宮崎大学を除く）及び国・公立・独立行政法人の研究機関に所属する研究者です。研究代表者は、所属機関の長（部局等の長も可）に共同研究の実施についての承諾を得てください。
- 外国の大学・研究機関における研究者は研究代表者として応募できませんが、国内の代表者の研究分担者として組織に加わることは可能です。
- なお、申請にあたっては事前に本センター受入教員（別紙「共同研究応募資料」参照）と十分な打ち合わせを行ってください。受入教員1名が複数の課題を申請することは可能ですが、審査において課題の多様性を考慮します。

3. 規模及び研究期間

- 申請額は1課題につき25万円を上限とし、採択件数は5件程度を予定しています。
- 研究期間は、単年度とします。

4. 応募書類の作成・提出方法

I. 提出書類

様式1 令和7年度共同研究申請書

様式2 承諾書

様式3 令和6年度共同研究報告書（※）

※令和6年度から継続して令和7年度申請を行う場合のみ、様式1・2と共に様式

3 を、現時点での研究報告書として PDF ファイルで提出すること。（最終版は、令和 7 年 4 月 1 日～30 日に提出してください。）

申請書等の様式は産業動物防疫リサーチセンターのホームページ
(<http://www.miyazaki-u.ac.jp/cadic/research.html>) からダウンロードすることもできます。

II. 提出方法：各様式 1 部 PDF 形式でメールにて提出

III. 提出期限

令和 7 年 2 月 28 日（金）

IV. 提出先

宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター
cadic@cc.miyazaki-u.ac.jp

5. 共同研究に供される施設等

共同研究のために供することのできる施設・装置については、別紙「共同研究応募資料」の「3. 共同研究に供される施設・装置等」を参照して下さい。

6. 審査方法

以下の項目について 5 段階で評価します。

（1）研究課題の学術的重要性・妥当性（評価対象：申請書「共同研究の目的」欄）

- ・学術的に見て、推進すべき重要な研究課題であるか。
- ・研究構想や研究目的が具体的かつ明確に示されているか。

（2）研究計画・方法の妥当性（評価対象：申請書「共同研究の実施内容」欄）

- ・研究目的を達成するため、研究計画は十分練られたものになっているか。

（3）研究課題の独創性及び革新性（評価対象：申請書「共同研究の目的」、「共同研究の実施内容」欄）

- ・研究対象、研究手法やもたらされる研究成果等について、独創性や革新性が認められるか。

（4）産業動物防疫リサーチセンターの利用（評価対象：申請書「利用する産業動物防疫リサーチセンターの施設、設備、機器名、データ名等」欄）

- ・当該センターを利用することが明記されているか。

※（4）のみ○か×で評価する

7. 採否の決定

共同研究課題の採否及び採択額は「宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター共同研究委員会」の議を経て産業動物防疫リサーチセンター長が決定し、申請者に通知します。採択された場合、研究代表者及び課題名を当センターのホームページに掲載します。

8. 予算配分及び執行方法

- 研究代表者に対して採否及び決定額を通知します。
- 採択された研究代表者への予算配分は行わず、原則として本共同研究で宮崎大学へ訪問するための旅費及び本共同研究に必要な消耗品等を負担する方法とします。
- 旅費等の支払いは宮崎大学の関連規定等に基づいて行うこととします。
- 旅費の執行金額が採択金額の半額を下回った場合は、採択金額の半額と執行した旅費の差額を、消耗品購入等の他の費用に流用することはできません。

なお、本センターの施設・設備利用のみご希望の研究者は、本共同研究に該当しませんので別途お申し込み下さい。

9. 研究成果報告

- 採択された研究課題の研究代表者は、研究終了後、研究の内容・成果及び論文・学会発表等の実績を「様式3 令和7年度共同研究報告書」により下記期間に提出して下さい。
- 提出いただいた報告書は、本センターのホームページに公表いたします。また、本センターが必要とする範囲において、事業報告書等への引用等に利用されますので、知的財産権にかかる記述については注意して作成してください。
- 本共同研究の成果を論文として発表する場合は、当該論文の謝辞の欄に、当センターの共同研究による旨を以下のとおり付記してください。

“This work was supported by the Cooperative Research Program of CADIC, University of Miyazaki (CADIC-CRP2016)”

「本研究は、宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター共同研究 (CADIC-CRP2016) によって行われた。」

- 提出期間：令和8年4月1日～4月30日（期限厳守）
- センター主催のセミナー等で本共同研究の成果に関する発表を依頼する場合があります。

10. 知的財産権の取り扱い

本共同利用・共同研究によって生じた知的財産権の取扱いについては、速やかに所属機関との間で別途協議するものとします。

11. その他

本件に関するご質問、お問い合わせは以下までお願いいたします。

【共同研究に関するお問い合わせ】

担当教員：感染症研究・検査部門 教授 吉田 彩子（0985-58-7276）

【書類作成・提出に関するお問い合わせ】

宮崎大学 産業動物防疫リサーチセンター 担当：谷口 喬子（0985-58-7777）